



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 31 日

上場会社名 **ダイワボウ情報システム株式会社**

上場会社名 東証一部・大証一部

コード番号 9912

URL <http://www.pc-daiwabo.co.jp/>

代表者 役職名 取締役社長

氏名 松本 紘和

問合せ先責任者 役職名 取締役財務部・事業管理部担当兼財務部長

氏名 辰巳 敏博

TEL (06)6281 - 1161

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	266,103	3.2	1,647	8.1	1,471	11.6	777	16.9
19年3月期第3四半期	257,971	0.7	1,792	5.0	1,664	6.3	935	10.9
19年3月期	370,006		4,227		4,051		1,795	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	40	39	39	21
19年3月期第3四半期	48	68	47	19
19年3月期	93	42	89	68

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	123,330	37,316	30.3	1,938 94
19年3月期第3四半期	117,858	36,246	30.8	1,884 53
19年3月期	145,136	37,107	25.6	1,928 85

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	3,864	299	690	7,127
19年3月期第3四半期	4,659	443	1,738	5,889
19年3月期	2,508	555	1,112	4,253

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	378,000	2.2	3,900	7.7	3,800	6.2	2,150	19.8	111	71

3. その他

- (1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動)
 [新規 - 社(社名) 除外 - 社(社名)] : 無
- (2)会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3)最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- [(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成19年11月1日発表の通期連結業績予想を修正しておりません。なお、1株当たり予想当期純利益は、当第3四半期の新株予約権付社債の株式への転換等に伴い、発行済株式数が増加したため、補正しております。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の4ページをご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、堅調な企業業績に支えられ概ね回復基調で推移しているものの、サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安や米国の景気後退、原油や原材料価格の高騰といった不安材料もあり、景気の先行きに不透明感が増してきております。

国内のパソコン業界においては、個人向け市場は新OS「Windows Vista(ビスタ)」を普及させるためにワンセグや地デジ対応などの付加価値を高めたパソコンや新OS対応の周辺機器やソフトウェアなどが順次発売され、店頭におけるパソコン需要に回復傾向が見られるものの、小売業界における家電量販店の再編の影響もあり、厳しい状況で推移しました。企業向け市場は、企業の収益改善による投資意欲や情報セキュリティ強化の高まりなどによるIT投資が行なわれ堅調に推移しましたが、競争の激化による価格への影響もあり利益面では引き続き厳しいものがありました。

このような厳しい状況下のもと、当グループは、「新たな成長への挑戦 - 質・量 - ギアチェンジ」をスローガンに、量を扱うことに加えて、質の面でも、顧客第一主義、地域密着営業の基本方針とローコストオペレーションの追求により、顧客に選ばれるディストリビューターを目指すべく営業活動を展開しております。

当期においても、パソコン拡販キャンペーン「オーバー・ザ・ミリオン2007」として、当社グループでパソコン販売本体の取り扱い台数118万台を目標とし第3四半期累計(4月から12月)実績で83万5千台(前年同期実績77万4千台)を販売いたしました。サーバーについても「チャレンジサーバー6.4万台」を目標と定め、第3四半期累計(4月から12月)実績4万5千台(前年同期実績3万7千台)を販売し順調に推移しております。また、重点ビジネスカテゴリー商品として、「2Way+サーバー」、「Cisco」、「セキュリティ」、「ストレージ関連」、「サービス&サポート」、「データベースソフト、ミドルウェア、ソフトウェアライセンス」、「デジタル情報家電」の販売に注力したことなどにより売上の拡大につながりました。

また、地域密着営業を進めるために情報セキュリティの重要性とビジネスチャンスを販売店へ伝え、ユーザーへ確かな製品・サービスを提供することを目的として、全国の隅々まで「ソフトウェアソリューションセミナー」と「セキュリティセミナー」を継続実施しております。それに加え、当社主催の展示会である「DISわあるど」を6月に広島で、11月には静岡で開催し、好評を博しました。

これらの結果、当第3四半期の連結売上高は2,661億3百万円、営業利益16億47百万円、経常利益14億71百万円となりました。

また、特別利益で、貸倒引当金戻入益69百万円を計上し、特別損失で、持分法による投資損失1億2百万円を処理し、四半期純利益は7億77百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、現金及び預金、売掛金などの増加により前年同期末に比し54億72百万円増加し1,233億30百万円となりました。

純資産の部については、前年同期末に比し10億69百万円増加し373億16百万円となりました。自己資本比率は30.3%となりました。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、71億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ、28億74百万円増加致しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の回収(前連結会計年度末に比べ206億63百万円減少)や、たな卸資産の減少(前連結会計年度末に比べ21億69百万円減少)が仕入債務の支払い(前連結会計年度末に比べ212億31百万円減少)を上回ったことなどにより38億64百万円の収入超過となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得による支出76百万円、有形固定資産の取得による支出1億66百万円等により2億99百万円の支出超過となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金5億77百万円の支払等により6億90百万円の支出超過となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

第3四半期においては、順調に推移しており、平成19年11月1日発表の業績予想数値を変更しておりません。

なお、1株当たり予想当期純利益は、当第3四半期の新株予約権付社債の株式への転換等に伴い、発行済株式数が増加したため、補正しております。

[当社グループの四半期業績の特性について]

当社グループの業績は、顧客への機器の納入やシステムの導入・検収が9月及び3月に集中する傾向にあり、このため、売上高・利益とも第2及び第4四半期に集中する傾向にあります。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

5. (要約) 四半期財務諸表

- (1) (要約) 第3四半期連結貸借対照表
- (2) (要約) 第3四半期連結損益計算書
- (3) (要約) 第3四半期連結株主資本等変動計算書
- (4) (要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- (5) 事業の種類別セグメント情報

[添付資料]

1. (要約) 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成19年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産								
現金及び預金	7,127		5,889		1,238		4,253	
受取手形及び売掛金	73,343		70,486		2,856		94,042	
たな卸資産	18,333		16,200		2,132		20,502	
その他	3,605		3,712		△ 107		4,837	
流動資産合計	102,409	83.0	96,289	81.7	6,119	6.4	123,635	85.2
II 固定資産								
有形固定資産	13,355	10.8	13,618	11.5	△ 263	△ 1.9	13,540	9.3
無形固定資産	1,863	1.5	2,261	2.0	△ 398	△ 17.6	2,177	1.5
投資その他資産	5,702	4.7	5,688	4.8	14	0.3	5,782	4.0
固定資産合計	20,921	17.0	21,568	18.3	△ 647	△ 3.0	21,500	14.8
資産合計	123,330	100.0	117,858	100.0	5,472	4.6	145,136	100.0
(負債の部)								
I 流動負債								
支払手形及び買掛金	73,873		69,498		4,374		95,086	
短期借入金	2,132		455		1,677		1,450	
その他	3,872		3,928		△ 56		4,670	
流動負債合計	79,878	64.7	73,882	62.7	5,995	8.1	101,206	69.7
II 固定負債								
新株予約権付社債	1,041		1,063		△ 22		1,054	
長期借入金	2,747		4,405		△ 1,657		3,540	
退職給付引当金	689		635		53		631	
役員退職給与引当金	278		273		4		287	
その他	1,379		1,351		28		1,308	
固定負債合計	6,136	5.0	7,729	6.5	△ 1,592	△ 20.6	6,821	4.7
負債合計	86,014	69.7	81,611	69.2	4,403	5.4	108,028	74.4
(純資産の部)								
I 株主資本								
資本金	11,299	9.2	11,288	9.6	11	0.1	11,292	7.8
資本剰余金	11,479	9.3	11,468	9.7	11	0.1	11,472	7.9
利益剰余金	14,448	11.7	13,388	11.4	1,059	7.9	14,248	9.8
自己株式	△ 63	△ 0.0	△ 56	△ 0.0	△ 7	13.1	△ 60	△ 0.0
株主資本合計	37,162	30.2	36,088	30.7	1,074	3.0	36,953	25.5
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	153	0.1	158	0.1	△ 5	△ 3.4	154	0.1
評価・換算差額等合計	153	0.1	158	0.1	△ 5	△ 3.4	154	0.1
純資産合計	37,316	30.3	36,246	30.8	1,069	3.0	37,107	25.6
負債、純資産合計	123,330	100.0	117,858	100.0	5,472	4.6	145,136	100.0

2.(要約)第3四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 前連結会計年度 (平成19年3月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	266,103	100.0	257,971	100.0	8,131	3.2	370,006	100.0
売上原価	246,973	92.8	238,972	92.6	8,000	3.4	342,860	92.7
売上総利益	19,129	7.2	18,998	7.4	130	0.7	27,146	7.3
販売費及び一般管理費	17,482	6.6	17,206	6.7	276	1.6	22,919	6.2
営業利益	1,647	0.6	1,792	0.7	145	8.1	4,227	1.1
営業外収益	165	0.1	143	0.1	22	15.4	200	0.1
営業外費用	341	0.1	271	0.1	70	25.9	376	0.1
経常利益	1,471	0.6	1,664	0.7	193	11.6	4,051	1.1
特別利益	69	0.0	64	0.0	4	7.3	-	-
特別損失	102	0.0	1	0.0	100	7,141.4	683	0.2
税引前第3四半期(当期)純利益	1,438	0.6	1,728	0.7	289	16.8	3,367	0.9
税金費用	661	0.3	792	0.3	131	16.6	1,572	0.4
少数株主利益	-	-	0	0.0	-	-	0	0.0
第3四半期(当期)純利益	777	0.3	935	0.4	158	16.9	1,795	0.5

3.(要約)第3四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年3月31日残高	11,292	11,472	14,248	60	36,953	154	154	37,107
第3四半期中の変動額								
新株の発行	6	6			13			13
剰余金の配当			577		577			577
第3四半期純利益			777		777			777
自己株式の取得				4	4			4
自己株式の処分		0		0	0			0
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額(純額)						1	1	1
第3四半期中の変動額合計	6	6	199	3	209	1	1	208
平成19年12月31日残高	11,299	11,479	14,448	63	37,162	153	153	37,316

前連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	11,231	11,411	13,122	53	35,712	253	253	1	35,967
連結会計年度中の変動額									
新株の発行	61	60			122				122
剰余金の配当(注)			287		287				287
剰余金の配当			288		288				288
役員賞与(注)			94		94				94
当期純利益			1,795		1,795				1,795
自己株式の取得				7	7				7
自己株式の処分		0		0	0				0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						98	98	1	100
連結会計年度中の変動額合計	61	61	1,125	6	1,240	98	98	1	1,140
平成19年3月31日残高	11,292	11,472	14,248	60	36,953	154	154	-	37,107

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

4. (要約) 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	(参考) 前連結会計年度 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前第3四半期(当期)純利益	1,438	1,728	3,367
2. 減価償却費	745	792	1,048
3. 売上債権の増減額	20,663	16,962	△ 7,557
4. 未収入金の増減額	1,668	1,293	△ 723
5. たな卸資産の増減額	2,169	791	△ 3,510
6. 仕入債務の増減額	△ 21,231	△ 14,937	10,642
7. その他	61	△ 375	752
小 計	5,515	6,254	4,019
8. 法人税等の支払額	△ 1,629	△ 1,559	△ 1,478
9. その他	△ 21	△ 37	△ 32
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,864	4,659	2,508
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資有価証券の取得による支出	△ 76	△ 131	△ 256
2. 有形固定資産の増減額	△ 166	△ 308	△ 331
3. 無形固定資産等の増減額	△ 103	△ 70	△ 122
4. 差入保証金の増減額	△ 45	28	11
5. その他	92	37	143
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 299	△ 443	△ 555
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 借入金の増減額	△ 110	△ 660	△ 530
2. 配当金の支払額	△ 577	△ 575	△ 575
3. その他	△ 3	△ 502	△ 6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 690	△ 1,738	△ 1,112
IV 現金及び現金同等物の増減	2,874	2,476	840
V 現金及び現金同等物の期首残高	4,253	3,413	3,413
VI 現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	7,127	5,889	4,253

5. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自平成19年4月1日至平成19年12月31日）

(単位:百万円)

	情報機器 卸売等 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業利益						
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	260,602	505	4,994	266,103	—	266,103
(2) セグメント間の内部売上高	132	1,901	436	2,470	△ 2,470	—
計	260,734	2,407	5,431	268,573	△ 2,470	266,103
営 業 費 用	259,186	2,435	5,347	266,968	△ 2,513	264,455
営 業 利 益	1,548	△ 27	83	1,604	42	1,647

前第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）

(単位:百万円)

	情報機器 卸売等 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業利益						
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	251,951	486	5,533	257,971	—	257,971
(2) セグメント間の内部売上高	151	1,907	360	2,419	△ 2,419	—
計	252,102	2,393	5,894	260,390	△ 2,419	257,971
営 業 費 用	250,499	2,407	5,733	258,639	△ 2,461	256,178
営 業 利 益	1,602	△ 13	161	1,750	42	1,792

前連結会計年度（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）

(単位:百万円)

	情報機器 卸売等 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業利益						
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	361,766	707	7,533	370,006	—	370,006
(2) セグメント間の内部売上高	210	2,628	534	3,373	△ 3,373	—
計	361,976	3,335	8,067	373,380	△ 3,373	370,006
営 業 費 用	358,216	3,254	7,738	369,209	△ 3,430	365,779
営 業 利 益	3,760	80	329	4,170	56	4,227